

面積	259.92km ²
東西	22.1km
南北	23.1km
周囲	101.2km



夜空を七色にかざる
花火

今月の納税

県市民税 第2期分
納期限 8月31日

21回目を迎えた 長岡まつり

としとともに賑やかさを増してきた「長岡まつり」が、こどももやってみよう。長岡まつりは、昭和二十一年八月一日、戦災一周年を記念して、「長岡市戦災復興祭」として出発したことから始まりました。当時、まだ、終戦焦土の混乱期ながら、市民のみなさんの力強い復興への意欲と悲願が、「復興まつり」につながったわけです。

昭和二十五年、長岡市に博覧会が開かれましたが、このとしを契機に復興段階から発展段階への飛躍にふさわしく、名前を「長岡まつり」と改めました。以来、たび重なる災害にもめげず、一度も中止することなく、ここに二十一回目を迎えることとなりました。

本年は、ときあたかも、市制施行六十周年を記念するとしてもあります。あの焦土のなかから生れ、市勢の発展とともに、盛大に歩み続けていくであろう「長岡まつり」に、市民のみなさんの暖かいご協力をお願いいたします。

記号式 投票とは

さきにお知らせしたとおり、選挙のときに、投票者の意志表明がすぐわかるように、今秋予定されている市長選挙には記号式投票を採用することになりましたが、この投票についてお知らせします。

記号式投票は、あらかじめ候補者の氏名が印刷してある投票用紙を使い、選ぼうとする候補者の氏名の上欄に、備えつけの○印をつく方法をとります。

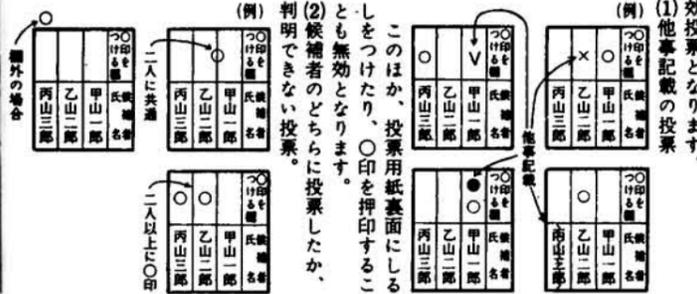
この方法は、いままでの記入する方法にくらべて、

- ①選挙する人の意志が簡単にあらわされる。
- ②候補者氏名の書き違いによる無効票がなくなる。
- ③開票のときに、有効が無効かの判断がすぐわかる。

などの利点があり、近代式投票ともいわれています。

しかし、記号式投票を採用して

伝染病シーズン 家族そろって手洗を



も、不在者投票や点字投票は、いままでもどおり、記名していただく必要があります。

記号式投票の注意
投票用紙のきめられた場所に、正しく○印をつけないければなりません。次のような場合には、無効投票となります。

- (1)他事記載の投票
- (2)候補者のどちらかに投票したか、判明できない投票

広報板



お知らせ

選挙人名簿を縦覧

みなさんの選挙資格が登録されている選挙人名簿を縦覧しますので、ご覧のうえ、記載事項にまちがひがあるかないかを、確かめてください。

縦覧期間：8月26日～9月9日（土、日曜日でも縦覧している）

縦覧時間：毎日午前8時30分～午後5時

縦覧場所：選挙管理委員会事務局（市役所二階）開原出張所（開原、宮本、大積の各区域内の人に限り、太田出張所（太田区域内の人に限り））

夏野菜品評会に出展

スイカ、メロン、トマト、キウリ、カンラン、モモなどの品質向上をはかるため夏野菜品評会を、八月三日、午後一時から四時まで、長岡中央青果卸売市場（柏町1）で開催します。

皆さんからご覧のうえ、ご意見を聞かせください。（農林課）

三才児の健康診断にお出

昭和三十七年七月一日から昭和三十八年六月三十日までに生まれたお子さんを対象に、次のように三才児の健康診断（無料）を行います。母の手帳をお持ちください。（時間はいずれも午後一時～）



八月は「道路を守る月」

八月いっぱいには「道路を守る月」です。

道路は大切な公共財産です。広く利用できるよう、皆さんのご協力をお願いします。

- 道路をみだりに自動車や自転車があるのは商品などの置場にしないようにしましょう。
- 木の枝が道路にでいたら、すぐ取り除きましょう。
- 土砂は道路にださないようにしましょう。
- 車に積んだ土砂がこぼれて、道路を汚さないようにしましょう。
- やむを得ず道路を使用したいとお

三十分から三時三十分まで）
栖吉小学校（8月4日）、開原小学校（5日）、中島小学校（8・9日）、表町小学校（10日）、川崎小学校（11・12日）

家庭調査にご協力

ただいま、家庭評価調査のため家屋を新築、または増改築されたご家庭へ、係員がお伺いしていただきます。皆さんのご協力をお願いします。

なお、係員は、必ず徴税吏員証を持っていますので、ご不審の際は確かめてください。（資産税課）

中小企業者に対する融資のご案内

鉄工関係の下請企業の皆さんのために、市では、事業運転資金（五十万円以内、日歩一銭六厘、六か月以内の月賦または一括返済）の貸しつけを行なっておりますので、ご希望の方は市商工課へ申し込んでください。

行方不明者の相談所開設

長岡警察署では、八月十日午前八時三十分から午後五時まで、家出人や家を出てから長い間、たよりのない人などのことについて相談を受け付けます。

相談される方は、捜している人の顔写真をご持参ください。

なぜ献血が必要になったのか？

交通事故や手術のとき、輸血のための血液が間に合わず、命が失われるという不幸な例がふえつ、あります。

つまり、血液の必要量が中にふえていくと、献血が少なくなるといえます。

この意味から市民一人一人がお互いに助け合うことが最も大切で、健康なときに献血して他人を助け、自分が病気のときにみなさんの献血で助けたい。これが、献血の精神です。

どんな人が献血できますか？

満十六才以上、満六十五才未満、体重が男子四十五キログラム以上、女子四十キログラム以上、かつ、病気がないこと、かつ、一度の採血量は二百ccです。

どこで献血できますか？

日赤長岡病院内につくられた「日赤血液センター」長岡出張所、で採血しています。時間は、月曜、祭日を除く毎日、午前九時三十分から午後四時三十分（土曜日は午前十一時三十分）までです。

献血した人の特典は？

献血された方には、献血証をさしあげ、将来、輸血が必要なおときには、良質の血液を優先的にお世話いたします。献血センター、保健所、市役所衛生課まで。

